

平成18年6月9日

地域における包括ケア体制の確立を目指して  
～多職種連携に基づく生活機能評価～

松江市介護保険課  
乙部有紀郎

### 松江市の概要

1. 人口：194,241人 ※H8.4.1.現在
2. 高齢化率：22.6%（後期高齢者：49.9%） ※H8.4.1.現在
3. 認定率：17.0% ※H8.4末現在
4. 利用率：78.8% ※H8.4.利用実績（暫定）
5. 保険給付費：10,372,374千円（在宅サービス52.3%） ※H17見込
6. 保険料：第1期3,140円 第2期3,460円 第3期3,980円
7. 介護保険は、平成12年、旧松江市、八束郡（8町村）で一部事務組合で共同実施。平成16年3月、旧松江市と八束郡（7町村）と合併。
8. 日常生活圏域は、地域福祉計画の地域ブロックと同一の5圏域に設定。

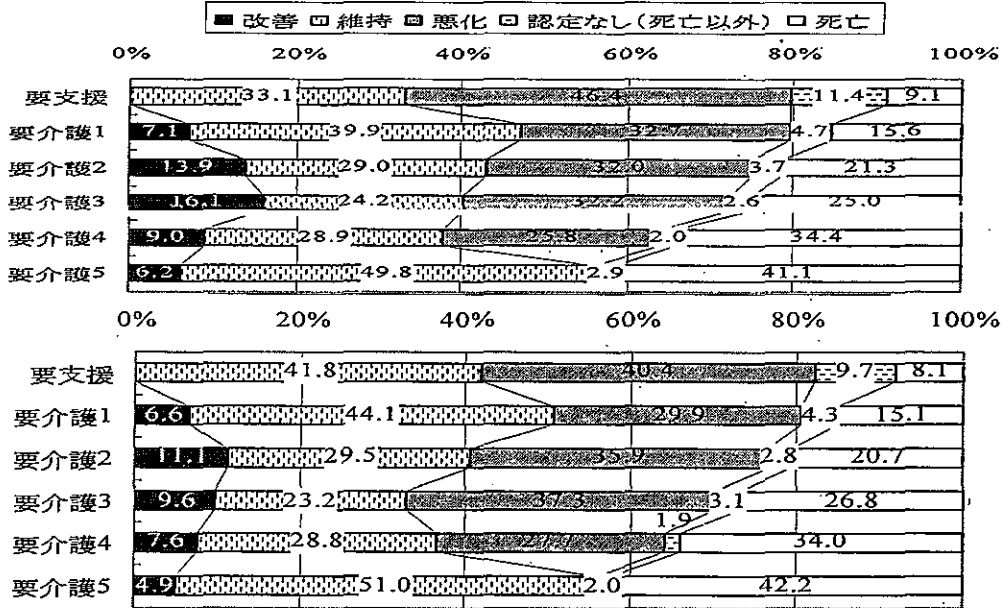
### 松江市でのこれまでの取り組み

2000年	<ul style="list-style-type: none"> <li>○要介護度の経時変化の実態把握</li> <li>○高齢者の機能低下の実態把握</li> </ul>
2003年	<ul style="list-style-type: none"> <li>○歩行／摂食機能の実態把握と既存サービスの効果評価               <ul style="list-style-type: none"> <li>①健康高齢者と軽度要介護者間の生活機能の差異の検証</li> <li>②アセスメント／効果評価項目の検討</li> <li>③既存サービス（パワーリハ等）の効果評価の実施</li> </ul> </li> <li>○事業者間の情報交換システムの開発</li> </ul>
2004年	<ul style="list-style-type: none"> <li>○軽度要介護者等へのリハビリプログラムの構築 （通所介護を中心に、継続実施可能なプログラムを開発）</li> </ul>
2005年	<ul style="list-style-type: none"> <li>○住民に対する生活機能アンケート調査</li> <li>○地域支援モデル事業の実施（課題の抽出）</li> <li>○介護予防効果評価用システムの開発</li> </ul>

### 実効ある介護予防の実施に向けて ～これまでの取り組みの課題～

- ア) 非該当者及び軽度要介護者の生活機能の実態
  - 認定調査項目／日常生活活動状況からみた差異
  - 認定申請者と非申請者間の差異
- イ) 歩行／摂食機能向上のためのサービス開発と効果評価
  - 筋力向上・ストレッチ体操
  - ブラッシング・嚥下体操
- ウ) 専門職との連携体制の検討
  - アセスメントに基づく専門職との連携のルール化
  - 医師会／歯科医師会との連携
- エ) サービスの効果評価の仕組み作り
  - アセスメント項目及びアセスメント担当者の検討
  - データ収集のためのソフト開発

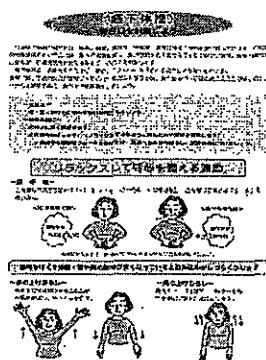
## 要介護度の変化の状況（上段：H12/H14、下段H14/H16）



## 介護予防・リハビリプログラムの実施(H16)

1. 自宅でもできるリハメニューの開発、実施
2. 専門職のバックアップ、連携体制の確立
3. 生活機能の把握と評価

(参加者) ○歩行：26事業所（約400名）  
 （通所介護11、通所リハ6、転倒予防教室等6、パワーリハ3）  
 ○摂食：23事業所（約200名）  
 （通所介護11、老健8、療養型4）



健康な高齢者と要支援者等の差異（日常生活状況）

一次判定 評価項目	非該当 相当者 (N=170)	要支援 (N=105)	要介護1 (N=103)	要介護2 (N=21)
交通機関の利用 「自立」	80.7%	26.3%	30.2%	10.0%
外出頻度 「週4日以上」	62.8%	31.4%	30.4%	20.0%
過去1年間の転倒 「あり」	14.8%	30.8%	45.6%	52.4%
転倒に対する不安や外 出を控えること「あ り」	25.0%	47.1%	60.8%	66.7%

多職種連携の推進(特に医療系サービス)

1. 情報提供項目の検討と具体的連携ルールの構築
  - (1) 主治医による医学的観点からのリスク評価と連絡ルールの構築  
...地域支援事業では、診療情報提供書を作成
  - (2) サービス開始時のルール作り（地域支援事業、新予防給付）  
...運動開始時のチェックリストの作成  
（血圧・脈拍測定、「熱がある」などの問診項目）
  - (3) 歯科医師への連絡ルールの構築
    - 利用者の自己チェック項目  
「口から食べ物がこぼれることがある」など
    - 地域包括支援センター職員の評価  
「ば・た・ら・か」の発音、入れ歯の適合性」など

（歯科医師会の協力体制：口腔機能評価、相談機能）

- ・通所系事業所等協力歯科医  
（通所介護：47事業所、通所リハ：13事業所）
- ・地域包括支援センター協力歯科医（70歯科医院）

## 主治医情報提供書

- 地域支援情報提供書（主治医からの紹介の場合）を入力
- 主治医との連携、リスク管理のために活用

＜地域支援情報提供書＞

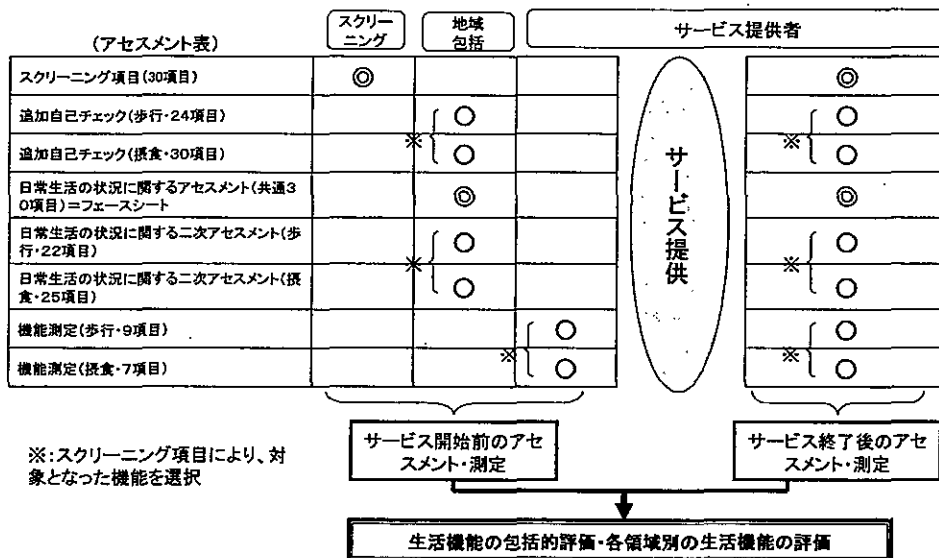
印刷    画面自己チェック    終了

施設番号	0003064726	受診コード	1000011912	科	内科	医師	伊藤 一郎	生年月日	昭和5年12月1日	年齢	76歳	性別	男
診療科	20-888	住所	介護町1丁目1番地1										
電話番号	03-5555-XXXX												

登録日: 平成17年10月1日    調査日: 平成17年10月1日    紹介医師: \_\_\_\_\_

医療機関	医療機関名: _____ 所在地: _____ 医師名: _____
紹介目的	<input type="checkbox"/> ケース提供依頼 <input type="checkbox"/> 転院希望 <input type="checkbox"/> 自院業務停止 <input type="checkbox"/> その他 _____ <input type="checkbox"/> 相談対応 <input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 家族介護 <input type="checkbox"/> その他 _____ <input type="checkbox"/> その他 _____
療養内容	現病名 _____
既往歴等	1. 不眠症の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 治療 <input type="checkbox"/> 治療継続中 2. 高血圧の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 治療 <input type="checkbox"/> 治療継続中 3. 心臓病の有無(過去6ヶ月) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 治療 <input type="checkbox"/> 治療継続中 4. 糖尿病の有無(過去6ヶ月) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 治療 <input type="checkbox"/> 治療継続中 5. 入浴の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 治療 <input type="checkbox"/> 治療継続中 6. 歩行の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 治療 <input type="checkbox"/> 治療継続中 7. その他 _____ 8. その他 _____
治療中(薬) (処方薬)	1. 薬剤名(処方薬) _____ (Dose/d) _____ (測定日) _____ 2. その他 _____ 3. その他 _____
主治医の有無	<input type="checkbox"/> 1. 無 <input type="checkbox"/> 2. 有 <input type="checkbox"/> 3. 不明 <input type="checkbox"/> 4. その他(具体的に) _____
医師の同意	<input type="checkbox"/> 1. アルブレン <input type="checkbox"/> 2. _____ (測定日) _____
医師の同意	<input type="checkbox"/> 必須なし <input type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 医師同意でなければ判断は不要。ただし、アルブレンの場合は医師同意必須

## アセスメント等評価の流れ



## 評価項目案（「運動器の機能向上」領域）

評価内容	アセスメント項目／測定項目	実施方法	実施者	
			事前評価	事後評価
①基本属性	年齢、性、家族構成、有する疾患、通院状況	問診		—
	身長、体重、BMI、血圧	測定	包括センター	提供機関
②日常生活活動状況自立度の変化	家事（調理）、家事（調理以外）、起き上がり、立ち上がり、片足での立位保持、家庭内浴槽の出入り、歩行、（屋内、屋外）、階段昇降、外出時移動、公共交通機関の利用、寝たきり度	問診	包括センター	提供機関
③活動性の変化	外出頻度、日中の活動性	問診	包括センター	提供機関
④自覚症状の変化	転倒不安感、体力、健康感	自己記入	包括センター	提供機関
⑤歩行機能の変化	通常歩行速度、握力、椅子からの立ち上がり時間、開眼片足立ち時間、椅子長座位体前屈量、Timed up & go（任意）、ファンクショナルリーチ（任意）、2分間足踏み回数（任意）、落下棒（任意）	測定	提供機関	提供機関
⑥意欲等の変化	やる気スコア（一部事項）、意欲等（GDS55項目）	自己記入	包括センター	提供機関
⑦移動手段の変化	屋内移動手段、屋外移動手段	問診	包括センター	提供機関
⑧転倒リスクの変化	転倒危険度スコア（15項目）	自己記入	包括センター	提供機関
⑨活動能力の変化	老研式活動能力評価指標（13項目）	自己記入	包括センター	提供機関
⑩阻害要因	痛み／麻痺／拘縮の有無と部位、視力／聴力、めまいやふらつきの有無、環境変化の有無、尿失禁の有無、睡眠薬の服用の有無、認知障害の程度	問診	包括センター	提供機関

## 歩行機能／日常生活活動状況評価シート（利用者説明／指導用）

**歩行機能／日常生活活動状況 評価シート**

記入者： 記入日： 年 月 日

①お名前： ②性別： ③年齢： ④住所：  
 ⑤電話番号： ⑥職業： ⑦教育程度： ⑧婚姻状況：  
 ⑨転倒歴： ⑩転倒場所： ⑪転倒原因： ⑫転倒時状況：  
 ⑬転倒後状況： ⑭転倒後治療： ⑮転倒後経過： ⑯転倒後生活：  
 ⑰転倒後歩行： ⑱転倒後歩行器具： ⑲転倒後歩行時間： ⑳転倒後歩行距離：

①項目名 ②1回目 ③2回目 ④3回目  
 15年7月 15年9月 15年12月

項目名	1回目	2回目	3回目
1 杖の有無			
2 杖の持ち方			
3 杖の長さ			
4 歩行速度			
5 歩行リズム			
6 歩行姿勢			
7 歩行速度			
8 歩行リズム			
9 歩行姿勢			
10 歩行速度			
11 歩行リズム			
12 歩行姿勢			
13 歩行速度			
14 歩行リズム			
15 歩行姿勢			
16 歩行速度			
17 歩行リズム			
18 歩行姿勢			
19 歩行速度			
20 歩行リズム			
21 歩行姿勢			

（コメント欄）

**歩行機能評価**

①通常歩行速度(m/s)

②握力(kg)

③椅子からの立ち上がり時間(s)

④片足での立位保持(s)

⑤椅子長座位体前屈量(cm)

**日常生活活動状況評価**

①起き上がり

②立ち上がり

③片足での立位保持

④歩行

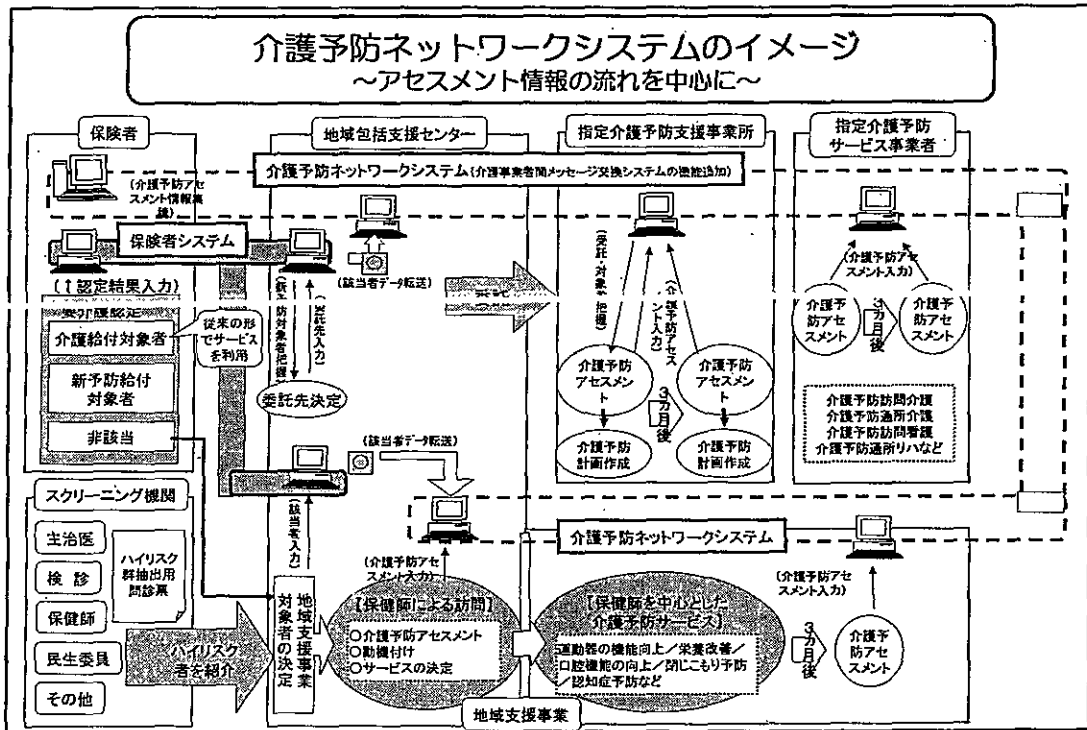
⑤屋内移動

⑥外出時移動

⑦外出頻度

⑧公共交通機関の利用

⑨転倒危険度スコア



### トップメニュー

- 地域支援事業対象者と新予防給付対象者を一元管理
- 同様の評価指標に基づくアセスメントを行うことで、継続的評価が可能

**松江介護予防ネットワークシステム**  
Ver. 2.100

地域支援事業

新予防給付

環境設定

システム終了

操作員名:

## 日常生活状況アセスメント票①(支援センター入力用)

●地域包括支援センターの職員が、問診結果・評価結果を入力

日常生活状況アセスメント票①							印刷	追加項目チェック	職員による評価項目	戻る
保険者番号	氏名	利用種別	氏名	生年月日	年齢	性別				
0003054726	1000011312	介護	介護 一郎	昭和55年1月1日	75歳	男				
記入日	平成17年10月1日						<input type="checkbox"/> 入力済			
事業所名										
現在の要介護度	<input type="checkbox"/> 要介護1 <input type="checkbox"/> 要介護2 <input type="checkbox"/> 要介護3 <input type="checkbox"/> 要介護4 <input type="checkbox"/> 要介護5									
重症および高度	<input type="checkbox"/> 0 <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5									
同居者の有無	<input type="checkbox"/> 同居なし(入居なし) <input type="checkbox"/> 同居あり									
配偶者の有無	<input type="checkbox"/> 配偶者なし <input type="checkbox"/> 配偶者あり									
同居する介護者の有無	<input type="checkbox"/> 介護者なし(介護の必要なし)									
生活歴	<input type="checkbox"/> 介護者あり(配偶者) <input type="checkbox"/> 介護者あり(子孫) <input type="checkbox"/> 単身の要介護者 <input type="checkbox"/> 単身の同居家族 <input type="checkbox"/> その他( )									
就業の有無	<input type="checkbox"/> 就業なし <input type="checkbox"/> 就業あり( ) <input type="checkbox"/> 就業あり(その他の理由( ))									
意思の強さ										
自立の程度	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> ランクA <input type="checkbox"/> ランクB <input type="checkbox"/> ランクC									
認知機能	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> ランクE <input type="checkbox"/> ランクD <input type="checkbox"/> ランクC <input type="checkbox"/> ランクB <input type="checkbox"/> ランクA									
サービス受給の有無	介護保険サービス( ) <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 介護保険以外のサービス( ) <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり									
外来通院の有無	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり( ) <input type="checkbox"/> あり( ) <input type="checkbox"/> あり( ) <input type="checkbox"/> あり( ) <input type="checkbox"/> あり( )									
住居の有無	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり( ) <input type="checkbox"/> あり( )									

## 他職種との連携による地域づくりを目指して

- (1) 専門家によるバックアップ体制（サービス提供者との役割分担）
- (2) アセスメント、評価の「共通の物差し」
- (3) 実施可能なものから、検討・実施
- (4) 「生活機能の維持・向上」という目的の共有化と評価

- (1) 軽度者の特性に応じたアセスメント項目
- (2) 総合的な生活機能評価とモニタリング
- (3) 既存サービス（インフォーマルを含む）の有効活用
- (4) 特性に応じたサービスの開発と評価

- ・新たな事業の実施が目的ではなく、終了後に継続できる介護予防を目指した地域づくりが重要
- ・一般高齢者、特定高齢者対策は、生活習慣病対策や新予防給付連続的、総合的な展開と評価が重要。
- ・「地域包括支援ネットワーク」の構築することで、包括支援センターが機能。
- ・包括支援センターをつくるのが目的ではなく、“総合的な介護予防対策の確立”による“地域づくり”が重要。